

6 多くのご来場ありがとうございます
13 金魚の館 来場者50万人突破!



記念品を受け取る佐藤史織ちゃん

金魚の館は6月13日、2012年のリニューアルオープン以来、来場者数が50万人を突破しました。50万人目の来場者は、福本幸治さん（清源寺）と孫の佐藤史織ちゃん、雄大くん（玉名市）。この日は、50万人突破の記念として、にしだあつこさんがデザインされた楯やふれきんちゃんグッズの詰め合わせなどの記念品が贈られました。記念品を受け取った史織ちゃんと雄大君は「びっくりしたけどうれしかった。また遊びに来たいです」と照れくさそうに笑顔を見せました。

折 公民館教養講座開催
地区 認知症を正しく知る



講演会を真剣に聞く区民の皆さん

折地区（児玉清一区長）では5月17日、折地区公民館で教養講座を開催しました。この講座は、現代の社会で注目されている問題をテーマとして講演会を開催するもので、本年度の新しい行事です。この日は50人以上の区民が参加。「認知症の症状と予防法」について、地域包括センターから講師を招き、話を聞きました。また、講座が始まる前には、フルート演奏で数々の素晴らしい成績を収められている、折地区在住の松尾凌汰さんに出演していただき、フルートの生演奏を披露していただきました。

6 目指すは県大会優勝!!
7 長洲ファイターズ学童ろうきん旗争奪少年野球大会予選大会準優勝



県大会出場を決め誇らしげな選手の方々

長洲ファイターズ（富崎太一監督）は6月7日に行われた、学童ろうきん旗争奪少年野球大会の予選大会で準優勝を果たし、玉名郡市代表として県大会への出場を決めました。主将を務める清里小6年生の竹下和樹くんは「『県大会優勝』ということしの目標に一步近づことができました。大会の日までもっと練習して、優勝できるように頑張りたいと思います」と熱い意気込みを話しました。なお、県大会は7月18日から行われます。

6 長洲町産業体験ワークキャンプを開催
13・14 長洲町がもっと好きになりました!



金魚学習では、間近で見ながらの金魚にびっくり!

長洲町の宝発見! 長洲町をもっと好きになる産業体験ワークキャンプは、町の宝である地域資源を活用し、漁業や農業、町の伝統産業である金魚養殖業などの体験学習を行い、町の産業の魅力を再発見することを目的としています。このキャンプでは、2日間を通してミニトマト収穫体験、潮干狩り体験、地産地消の食育学習、金魚学習、ものづくり体験を行いました。参加した子どもたちからは「あさり貝やミニトマトが美味しかった! 金魚の稚魚を初めて見ました! 長洲町が好きになりました!」などととても満足そうな笑顔が溢れました。

6 熊本北部漁業協同組合が町内園児に長洲産あさり貝を贈呈
2 長洲の海の恵みを味わってほしい!



長洲の海でとれたあさり貝を手にとりこり

熊本北部漁業協同組合（上田浩次代表理事組合長）は、町内5つの幼稚園・保育所の園児に長洲海岸で採れたあさり貝計66kgを贈呈しました。これは、長洲海岸で採れたあさり貝を町内の園児に食べてもらい、あさり貝のおいしさや地元の海に親しみを持ってほしいと実施されたもので、ことしで3年目の取り組みとなります。上田組合長は「子どもたちにあさり貝の美味しさを味わってもらうことで、地元の海を身近に感じてほしい。そして海を大切にす気持ちを持ってほしいですね」と話しました。

6 長洲町企業等連絡会議開催
3 企業、学校、金融機関、行政間の密な連携を!



町内外から多くの関係者が参加されました

ホテル有明会館において、長洲町企業等連絡会議を開催しました。この会議は、町内の企業、管内や島原半島の高等学校などが友好的に交流することを通じて、双方間の情報交換を行い、相互に啓発し合うために開催されたもので、今回で3回目の取り組みとなっています。この日は、町内企業と管内高等学校、関係機関から約60人が会議に出席。出席者同志親睦を深めることで、企業、学校、金融機関、行政間の連携を密にし、地域経済の発展を目指して、それぞれの活動の活性化が図られました。

5/26 夢の教室開催
-6/3 子どもたちに夢を持つことの大切さを!



元プロサッカー選手の安永聡太郎さんと

JFA（財団法人日本サッカー協会）が行う「夢の教室」は5月27日から6月3日まで、町内各小中学校で開催されました。夢先生（ユメセン）には、元プロ野球選手のマック鈴木さん、元プロサッカー選手の安永聡太郎さん、波戸康広さん、女子サッカー選手の木原梢さんを迎え、子どもたちに夢を持つことの大切さなどを教えました。夢の教室に参加した児童・生徒たちは「努力して、それを続けることができたら夢が叶うんだなということを知りました。私も、夢に向かって、何事も諦めずに頑張っていきたいと思います」と力を込めました。

6 長洲友の会長洲小学校でプール清掃
2 子どもたちにプールを気持ちよく使ってもらいたい!



小学生の手が届かない所を中心に、清掃を行う皆さん

長洲友の会（津田悦司会長）は、長洲小学校のプール清掃を行いました。この日はボランティアに約10人の会員が参加。28日に児童が行ったプール清掃で、手の届かない場所や、プールサイドを中心に丁寧に掃除していただきました。津田会長は「プールの中は子どもたちがちゃんと清掃を行っていて綺麗なのですが、プールサイドはどうしても子どもたちの力だけでは落ちない汚れもあります。今回の清掃で、プールが綺麗になって、子どもたちも気持ちよく使ってくれたらうれしいですね」と笑顔を見せました。